

平成19年（2007年）の災害記録

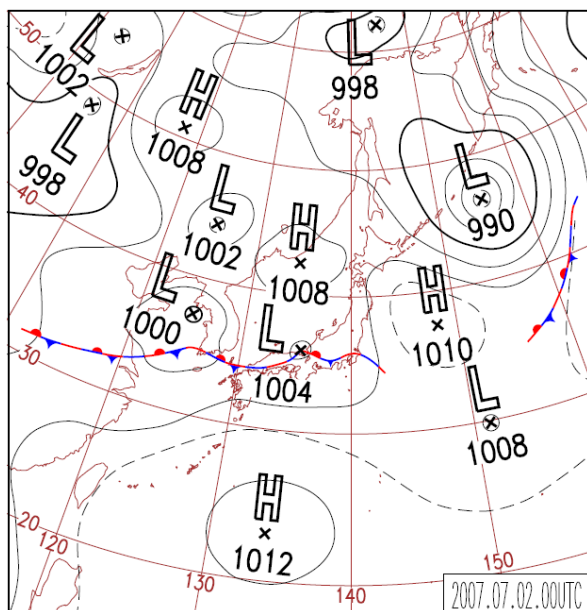
- [・ 7月2日～6日の大雨・強雨による強雨害・浸水害・山崩れ害（梅雨前線）](#)
- [・ 7月13日～15日の大雨・強雨・強風・波浪による
強風害・強雨害・山がけ崩れ害・沿岸波浪害（台風第4号）](#)
- [・ 8月2日～3日の大雨・強雨・強風による
浸水害・山がけ崩れ害・土石流害・浸水害・強雨害（台風第5号）](#)
- [・ 8月28日の高温による酷暑害（太平洋高気圧）](#)
- [・ 12月22日の強風・波浪による海上波浪害（低気圧）](#)

※目次に戻る場合は標題をクリックしてください。

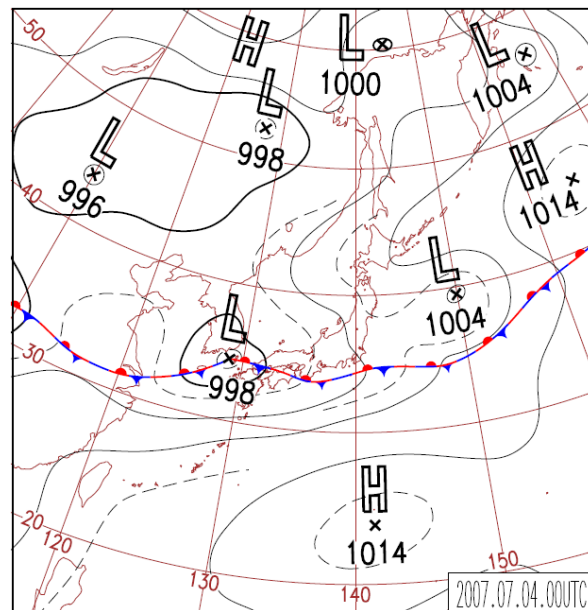
1135 平成 19 年(2007 年)7 月 2 日～6 日の大雨・強雨による強雨害・浸水害・山崩れ害

(梅雨前線)

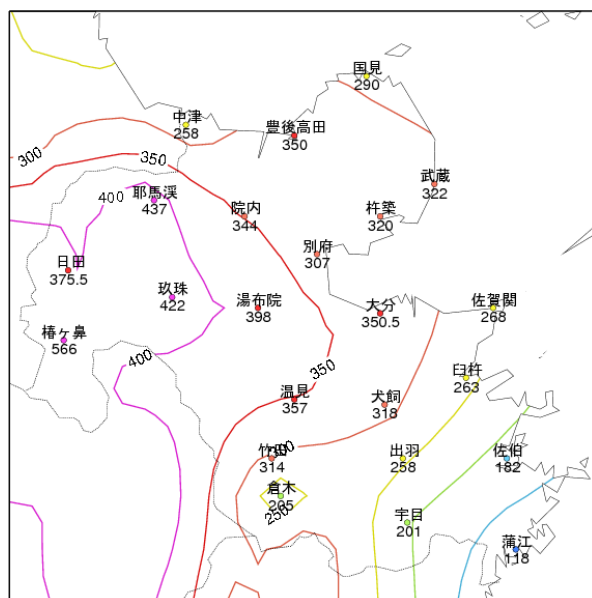
[気象概況]7 月 2 日から 6 日にかけて九州北部地方は、対馬海峡から九州北部付近にある梅雨前線の影響で、全般に雨で雷を伴って非常に激しい雨の降っている所があった。梅雨前線上を低気圧が通過したため大分県では、全般に雨となり4 日昼前にかけて雷を伴って非常に激しい雨の降った所があった。



地上天気図 7 月 2 日 09 時



地上天気図 7 月 4 日 09 時



降水量分布図 7 月 2 日～6 日

7月2日～6日(3日の日最大1時間降水量及び5日を除く)の降水状況												
	2日降水量		日最大1時間降水量		3日降水量	4日降水量		日最大1時間降水量		6日降水量	日最大1時間降水量	
観測所名	単位(mm)	単位(mm)	起時	単位(mm)	単位(mm)	単位(mm)	起時	単位(mm)	単位(mm)	起時		
国見	188	60	09h20m	0	29	7	05h20m	73	19	06h10m		
中津	138	27	06h30m	0	35	10	05h40m	85	19	23h10m		
豊後高田	193	45	07h20m	0	36	10	05h00m	121	34	19h40m		
耶馬溪	226	63	07h00m	3	88	25	10h20m	120	33	19h50m		
院内	133	27	23h50m	10	73	27	06h20m	128	36	20h20m		
杵築	92	28	07h40m	27	83	27	07h50m	118	24	20h50m		
武蔵	142	43	07h40m	6	67	14	11h00m	107	20	21h10m		
日田	124	29	08h40m	28	85	28	05h50m	139	49	19h50m		
別府	80	16	14h00m	6	102	36	07h30m	119	38	20h40m		
玖珠	165	43	22h20m	0	113	27	04h40m	144	41	20h20m		
湯布院	125	32	13h30m	1	139	53	07h20m	133	42	20h30m		
大分	148	42	12h40m	0	98	32	04h50m	105	37	21h00m		
佐賀関	96	27	13h00m	0	88	27	07h20m	84	26	21h10m		
椿ヶ鼻	119	30	10h30m	3	191	39	04h30m	251	63	21h00m		
臼杵	66	31	14h00m	0	95	28	06h30m	102	35	21h50m		
温見	42	20	12h50m	1	175	57	06h10m	139	56	21h40m		
犬飼	73	29	13h50m	0	114	35	06h20m	131	48	22h00m		
竹田	82	39	21h50m	1	109	37	04h20m	122	19	10h20m		
出羽	60	22	22h40m	0	59	27	11h40m	139	33	22h10m		
佐伯	45	20	23h00m	0	21	10	12h10m	116	24	22h30m		
倉木	58	23	22h00m	6	43	19	11h30m	98	20	07h20m		
宇目	50	20	22h00m	3	44	29	12h10m	104	20	10h50m		
蒲江	14	5	20h20m	3	15	10	12h30m	86	15	24h00m		

[被害概況](2日から3日)西部を中心に北部・中部で大雨により、床下浸水1棟を始め、道路の冠水など数か所、自主避難は10世帯13名。

(4日)強雨のため、国道1箇所、県道9箇所、市町村道6箇所道路の冠水が発生、避難勧告2世帯4名を含む11世帯21名が避難した。

(6日)宇佐市院内では1棟が床下浸水した。避難勧告により2世帯4名が避難、63世帯127名が自主避難、県内のほぼ全域で、冠水、崩土、法面崩壊により18箇所の道路が通行止めとなる。

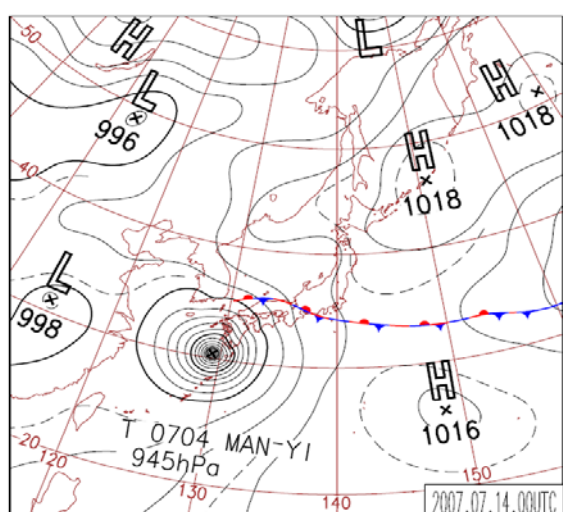
被害状況			
死者・行方不明者		人	道路損壊 196 か所
負傷者		人	橋の流失
被災者		人	鉄軌道被害 か所
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り 3 か所
	半壊・焼・一部破損	1 棟	堤防決壊 か所
	床上浸水	棟	通信施設被害 回線
	床下浸水	10 棟	木材流失 m ³
耕地	流失・埋没	5.1 ha	山林焼失 ha
	冠水	ha	船舶被害 隻
農業被害		ha	3 か所
水産業被害		隻	万円
林業被害		m ³	ha
交通	陸上	その他 10 件	
	海上		
	航空	遅延 4 便	
電力・水道被害			
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課	

1136 平成 19 年(2007 年)7 月 13 日～15 日の大雨・強雨・強風・波浪による強風害・

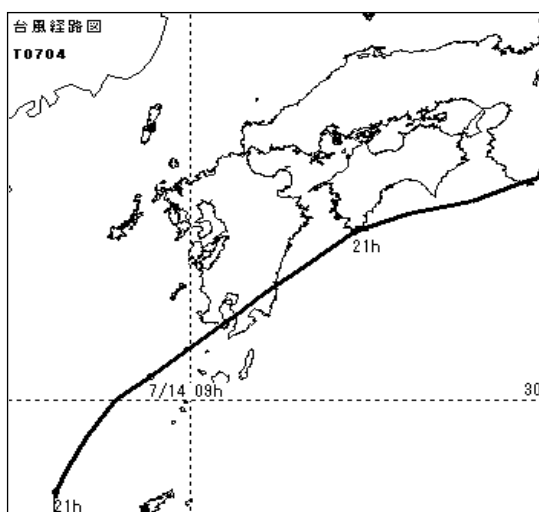
強雨害・山がけ崩れ害・沿岸波浪害(台風第 4 号)

[気象概況]7 月 9 日 09 時にカリソ諸島で発生した台風第 4 号は、13 日は沖縄付近の海上に達し、東シナ海を北上した。14 日 14 時頃に「大型で強い」勢力で大隅半島に上陸した。その後、日向灘へ抜け、15 日は四国沖から太平洋沿岸を東北東へ進んだ。台風第 4 号は、最盛期の気圧が 930hPa、中心付近の最大風速 50m/s、最大瞬間風速 70m/s、風速 15m/s 以上の強風域は東側 650km、西側 440km と「大型で非常に強い」勢力であった。大隅半島上陸時の中心気圧は 945hPa で、7 月に上陸した台風の中では「最強の勢力」となった。

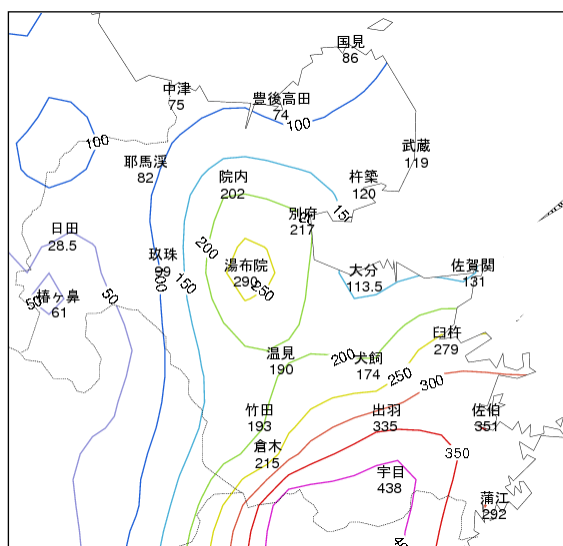
12 日から 13 日にかけては、梅雨前線に向かって台風第 4 号からの暖かく湿った空気が九州山地の東側など太平洋側に流れ込んだ。14 日は、台風をとりまく発達した雨雲が大分県にかかった。



地上天気図 7 月 14 日 9 時



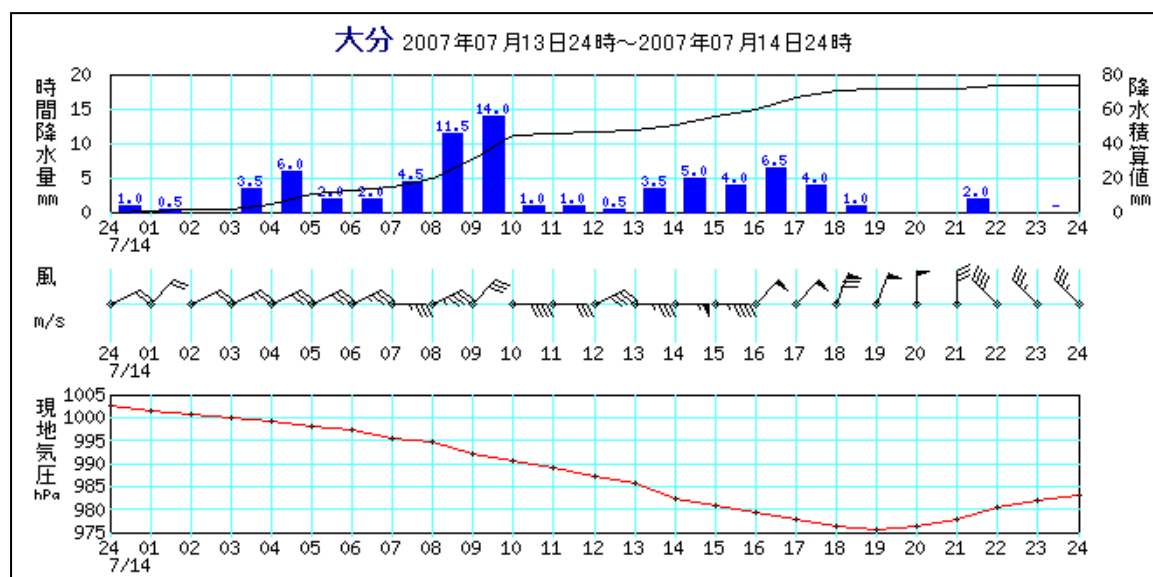
台風第 4 号の経路図 7 月 14 日



降水量分布図 7 月 13 日～15 日

台風第4号に伴う各地の日最大風速・風向・起時			
地点名	日最大風速(m/s)・風向		起時
国見	10	北東	14日 17h10m
中津	11	北西	14日 20h50m
豊後高田	17	西北西	15日 05h30m
院内	13	北	14日 19h10m
杵築	12	北東	14日 17h50m
武蔵	18	北北東	14日 18h20m
日田	12.1	北東	14日 17h40m
玖珠	10	東南東	14日 12h50m
湯布院	12	東北東	14日 16h40m
大分	14.1	北東	14日 17h40m
犬飼	10	北北東	14日 19h00m
竹田	6	西南西	15日 15h40m
佐伯	11	北	14日 18h50m
宇目	6	北北東	14日 19h20m
蒲江	12	北	14日 19h40m

7月13日～15日の台風第4号に伴う風と雨の極値(大分と日田)		
観測所	風:日最大風速 / 日最大瞬間風速 : (起時)	雨:日最大1時間降水量 (起時)
大 分	14.1m/s 北東(14日 17h40m)／27.9m/s 北東(14日 17h51m)	16.5mm (14日 09h39m)
日 田	12.1m/s 北東(14日 17h40m)／23.4m/s 北東(14日 16h58m)	6.5mm (13日 08h14m)



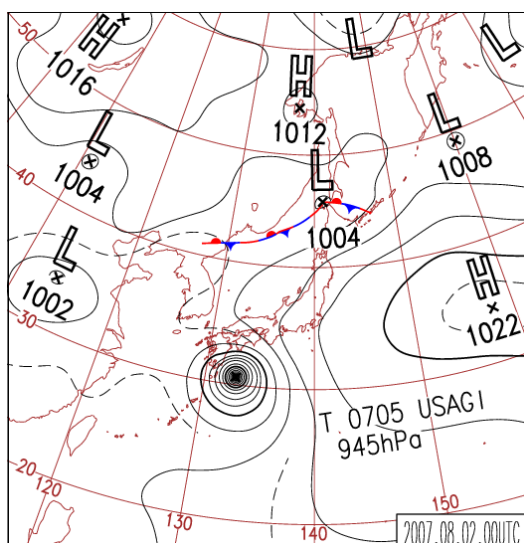
[被害状況] 日出町で転倒骨折した人をはじめとして、13日から15日の間に人的被害は重傷者2名、軽傷者2名、住家の全壊・一部損壊は6棟、道路の落石・崩落等の被害は国道5箇所、県道20箇所、市町村道23箇所等120箇所、山がけ崩れ7箇所、避難勧告197世帯445名、自主避難586世帯911名に及んだ。

被害状況			
死者・行方不明者		人	道路破損 120 箇所
負傷者		4 人	橋の流失 箇所
被災者		人	鉄軌道被害 箇所
住家	全壊・全焼・流失	1 棟	山崖崩れ・地滑り 7 箇所
	半壊・半焼・一部破損	5 棟	堤防決壊 箇所
	床上浸水	棟	通信施設被害 回線
	床下浸水	棟	材木流失 m ³
耕地	流失・埋没	0.9 ha	山林焼失 ha
	冠水	11.0 ha	船舶被害 3 隻
農業被害		584 ha	80 箇所
水産業被害		隻	105687 万円
林業被害		m ³	25 箇所
		43 箇所	2020 万円
交通	陸上	その他 38 件	ha
	海上		
	航空	欠航 38 便	
電力・水道被害		停電 577 戸	
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課、大分合同新聞	

1137 平成19年(2007年)8月2日～3日の大雨・強雨・強風による浸水害・山がけ崩れ害・ 土石流害・洪水害・強雨害（台風第5号）

[気象概況]7月29日15時、マリアナ諸島海域で発生した台風第5号は、8月1日09時には中心気圧945hPa、最大風速45m/sの「非常に強い」勢力まで発達した。2日09時には「非常に強い」勢力を維持したまま種子島の東海上を時速30kmの速度で北北西へ進み、2日18時前に宮崎県日向市付近に上陸した。その後も北北西へ進み、勢力を970から980hPaと弱め県下を縦断して3日00時頃周防灘へ抜けた。

大分県を通過時の台風の移動速度は時速20から25kmであったため、継続時間は比較的短時間であったが、県内全域に大雨、暴風、高波をもたらした。台風第5号は、7月14日に鹿児島県に上陸した台風第4号に続く九州への上陸となった。



8月2日～3日の日別降水量(単位:mm)と日最大風向風速(単位:m/s)								
	2日	3日	日別降水量合計	日最大1時間降水量・起時	日最大風速・風向・起時			
国見	109	9	118	44	2日 21h50m	11	北東	2日 20h40m
中津	94	8	102	21	2日 23h00m	12	北東	2日 21h50m
豊後高田	106	11	117	34	2日 21h30m	14	東	2日 22h00m
耶馬溪	212	15	227	42	2日 21h20m			
院内	134	6	140	43	2日 21h10m	21	北	2日 17h30m
杵築	70	4	74	23	2日 20h00m	13	北東	2日 19h20m
武蔵	69	7	76	22	2日 20h10m	21	北北東	2日 17h40m
日田	68	31	99	14	2日 19h00m	12	西南西	2日 23h50m
別府	135	3	138	37	2日 20h00m			
玖珠	175	29	204	52	2日 17h30m	10	西	3日 05h10m
湯布院	330	19	349	62	2日 19h50m	8	西南西	2日 01h30m
大分	149	9	158	57	2日 18h52m	16	北北東	2日 18h00m
佐賀関	109	9	118	49	2日 18h50m			
椿ヶ鼻	150	125	275	34	3日 08h30m			
臼杵	196	15	211	71	2日 18h20m			
温見	421	10	431	87	2日 17h30m			
犬飼	208	13	221	58	2日 17h40m	11	北北東	2日 16h40m
竹田	182	8	190	56	2日 20h00m	6	西南西	2日 04h10m
出羽	261	5	266	54	2日 17h00m			
佐伯	177	7	184	55	2日 18h10m	12	北北東	2日 16h20m
倉木	220	4	224	36	2日 16h30m			
宇目	318	4	322	67	2日 17h50m	8	北北東	2日 17h50m
蒲江	167	7	174	40	2日 17h30m	18	南南東	2日 21h10m

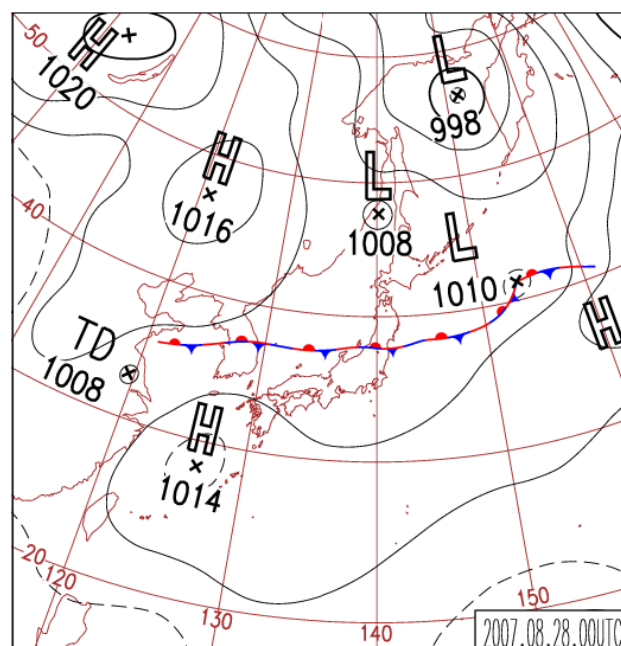
[被害概況]この台風による、人的被害は重傷者3名、軽傷者1名、住家被害は半壊・一部損壊が22棟、床上浸水が99棟、床下浸水が227棟、道路被害県全体で825箇所、河川被害(護岸決壊等)は県管理19箇所、山がけ崩れは18箇所、避難指示は147世帯415名・避難勧告は5,977世帯14,924名、通行規制(全面通行止め)国道1箇所・県道12箇所・市町村道56箇所に及んだ。また、その他、農林水産業に大きな被害が発生した。

被害状況			
死者・行方不明者		人	道路損壊
負傷者		4人	橋の流失
被災者		人	鉄軌道被害
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り
	半壊・焼・一部破損	22棟	堤防決壊
	床上浸水	99棟	通信施設被害
	床下浸水	227棟	木材流失
耕地	流失・埋没	21.6ha	山林焼失
	冠水	128.7ha	船舶被害
農業被害		13889ha	隻
水産業被害		隻	283200万円
林業被害		m ³	2600万円
交通	陸上		ha
	海上		40600万円
	航空		
電力・水道被害		停電 5200戸	
被害資料の入手先		大分県、大分県警察本部、九州電力大分支店、大分合同新聞	

1138 平成 19 年(2007 年)8 月 28 日の高温による酷暑害(太平洋高気圧)

[気象概況]8 月 28 日の九州北部地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れの所が多くなっている。高気圧周辺の湿った空気の影響で、山口県や福岡県などで雨となっている所がある。

大分県は、高気圧に覆われて晴れていたが、気圧の谷の影響で昼過ぎから曇りとなり、雨や雷雨となった所があった。



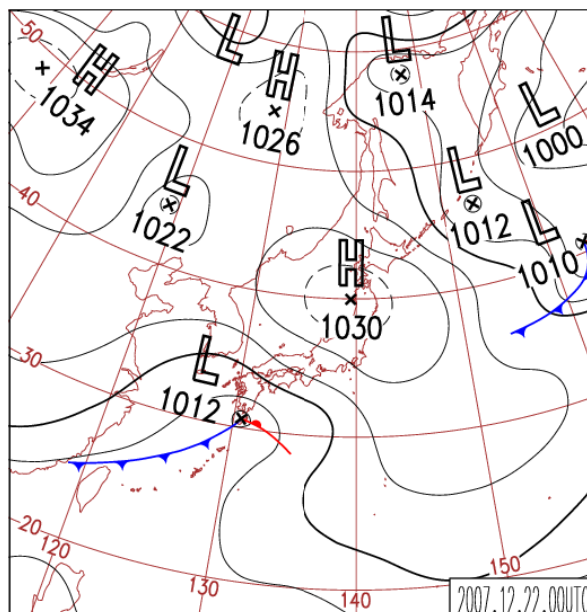
地上天気図 8 月 28 日 09 時

観測項目	観測値	起時	観測地点
日最高気温(平年差)	35.3°C(+4.7°C)	28日 14h35m	大分
	35.7°C(+5.0°C)	28日 14h40m	犬飼(a)
平均気温(平年差)	29.9°C(+3.7°C)	28日	大分
	28.2°C(+2.9°C)		犬飼(a)

[被害概況]津久見市の 74 歳男性がみかん畑で除草剤の散布中、熱中症による急性心不全により死亡。

1139 平成 19 年(2007 年)12 月 22 日の強風・波浪による海上波浪害(低気圧)

[気象概況]12 月 22 日は九州南岸付近にある低気圧の影響で、大分県は北東の風がやや強まっており沿岸の海域では、波が高くなってきていた。佐伯市には 12 月 21 日 17 時 15 分から強風・波浪注意報を継続中であった。



地上天気図 12 月 22 日 09 時

極値表			
観測項目	観測値	起時	観測地点
日最大風速・風向	4m/s 北北東	22日 09時00分	佐伯(a)
	7m/s 北北西	22日 15時50分	蒲江(a)

[被害概況]12 月 22 日 09 時頃、佐伯市蒲江名護屋鼻先端付近の岩場に、小型船(漁船)が乗り揚げ、乗組員の男性(76 歳)が海中に転落したとみられ行方不明となった。行方不明になっていた男性は 24 日 08 時 30 分頃、漁船が見つかった名護屋鼻付近の海底で遺体で発見された。22 日 07 時頃、一人で刺し網漁に出かけ、海中に転落したとみられる。